ふれあうナカマ　育む　見守る　ちょっと近くない？

学校は地域と共に歩んでいます。宮城県内の小中学校の様子、自慢できることを、児童・生徒が紹介します。

えっ？　育む　見守る　ふれあうナカマ

わが校 わがまち スクール通信

南方中　温かく心優しい古里守る

これがイチオシ

命の尊さ 後世に伝える

南方中学校には「交通安全の誓い」があります。帰りの会の際に、六つのおきてをクラス全員で声をそろえて読み上げます。生徒たちが安全に登下校するためです。

学校の敷地内には「生命（いのち）の塔」があります。今から約50年前、本校の生徒が事故に遭い、亡くなってしまいました。命の尊さを生徒全員の心に刻み、後世に伝えるために建てられました。これらのことを胸に、命の大切さが忘れられることのないよう後輩たちに受け継いでいきたいです。

学校名　登米市立南方中学校
所在地　宮城県登米市南方町西山成前21の１
創　立　1947年
電　話　0220(58)2014
校　長　菅原　栄夫
生　徒　211人

合言葉「みんなみかた」

登米市南方町は、自然がつくり出す四季折々の表情が美しいのどかな町です。そんな南方には「みんなみかた、南方」という合言葉があります。南方中学校の生徒にとって日々の中になじみ、大切にしている言葉です。

南方中では、この「みんなみかた、南方」にするため、それぞれの部活や委員会でいじめをなくす取り組みについて考えたり、生徒総会で取り上げたりしています。

今も昔も「みんなみかた」の温かい心は変わりません。地域の人たちとの心地よいあいさつ、高齢の方たちの明るくユーモアのある会話、楽しい家族団らんにあふれた温かい町が南方です。

私たちは「みんなみかた」の精神を広く伝え、この先ずっと受け継いでいきます。「みんなみかた、南方」は、地域の人との繋がりを深め、温かい心と町をつくる合言葉なのです。

私たちがこの町のためにできることは、合言葉を後世に伝えていき、温かく、心優しい古里、南方を守り継ぐことだと思います。

生徒総会で学校の取り組みについて発表する生徒たち

編集委員　後藤みなみ、星萌花、澁谷詩（３年）千葉美郁（２年）
指導教員　及川秀眞、氏家拓海、栗田あおい

次回は
大鷹沢小（白石市）
加茂中（仙台市）

西多賀小　相手のことを考えて行動

これがイチオシ

夏祭りにヒーロー登場

西多賀小学校では毎年７月中旬に「西小夏祭り」を行っています。１～３年生はお客さん、４～６年生は店員になり各クラスでお店を開きます。当日は西多賀小のヒーローとして親しまれている「タガレンジャー」が登場し、低学年を行きたい場所へ案内します。

祭りでは低学年と高学年がコミュニケーションを取ることができるので、仲が深まるきっかけにもなります。これからも、全校みんなが楽しめる祭りを通して、笑顔がいっぱいの西多賀小にしていきたいです。

学校名　仙台市立西多賀小学校
所在地　仙台市太白区西多賀２の３の１
創　立　1873年
電　話　022(245)5355
校　長　三浦　洋太
児　童　486人

「思いやりＤＡＹ」活動

西多賀小学校は昨年、創立１５０周年を迎えた、長い歴史のある小学校です。元気で明るく、あいさつが多いのが良いところです。

より良い言葉遣いや相手のことを考えた行動をできるように本年度、計画委員会の児童が中心となり「思いやりＤＡＹ」という活動を始めました。６月から毎月５の付く日に一人五つ、思いやりのある行動をすることにしています。

相手を傷つけない「ふわふわ言葉」を使ったり、ごみを拾ったり、あいさつを返したり、たくさんの行動の中から相手のために自分ができることを考えて取り組みます。

初めは、思いやりのある行動を五つもできる人があまりいませんでしたが、少しずつ相手のことを考えることができるようになっています。

６年生からは「相手のために思いやりのある行動をすることで、自分も温かい気持ちになると気付きました」という声が聞かれました。活動を通し、自然に相手を思いやることができる学校にしていきたいです。

「思いやりＤＡＹ」の実施（じっし）を呼びかける計画委員

編集委員　碓井太陽、渡部心遥、庄子ひかる、斎藤龍成、村岡心結、亀井伶音、庄子怜花、千葉穂菜、二木登士（６年）　指導教員　森川彰

河北新報の仕事 がんばった

仙台市スチューデントシティ支局員紹介

「スチューデントシティ」は、仙台市内の小学5、6年生がお仕事をして給料をもらい、買い物や納税をする「小さな街」です。河北新報社は、新聞づくりなどの仕事を体験する支局を開設しています。

木町通小６年
（７月18日）

錦ケ丘小６年
（７月16日）

錦ケ丘小６年
（７月17日）

開設10年 年間8000人参加

「スチューデントシティ」は仙台市青葉区のアエルにある「仙台子ども体験プラザ」で開かれています。七十七銀行やアイリスオーヤマなど９社と仙台市役所のブースがあります。カタール政府の東日本大震災被災地支援基金を活用し2014年８月に開設され、23年度は118校計約8000人が参加しました。

キッズクッキング

管理栄養士
奈良　理香子

コーンライス

トウモロコシ（コーン）はイネ科の穀物で、アメリカ大陸が原産です。甘いものはスイートコーンとして、子どもにも大人にも人気です。加熱しても栄養が損なわれず、芯にはうまみが詰まっています。

主な材料（４人分）

・トウモロコシ１本　・米２合　・バター10グラム
・しょうゆ小さじ１　・パセリ適宜

①トウモロコシは包丁で粒をそぎ、芯に残った部分はスプーンでそぎ取る。

②米を洗い、①を芯ごとのせて炊く。炊きあがったら芯を除き、バター、しょうゆ、刻んだパセリを混ぜる。